

- 1 2人の武士が、殿様からのほうびのお米をもらうときの条件を、それぞれ提示しました。
30日後に、どちらのほうがより多くお米をもらえるでしょうか？

1


毎日300万粒
(米1俵) づつ
ほしいです



Aさん

2

1日目は米1粒、2日目は米2粒、
3日目は米4粒...というように、
前日の倍にしてほしいです



Bさん

単利的

元の値に影響されず、増えていく

1

毎日300万粒
(米1俵) づつ
ほしいです



複利的

元の値が次の値に影響して、増えていく

2

1日目は米1粒、2日目は米2粒、
3日目は米4粒...というように、
前日の倍にしてほしいです

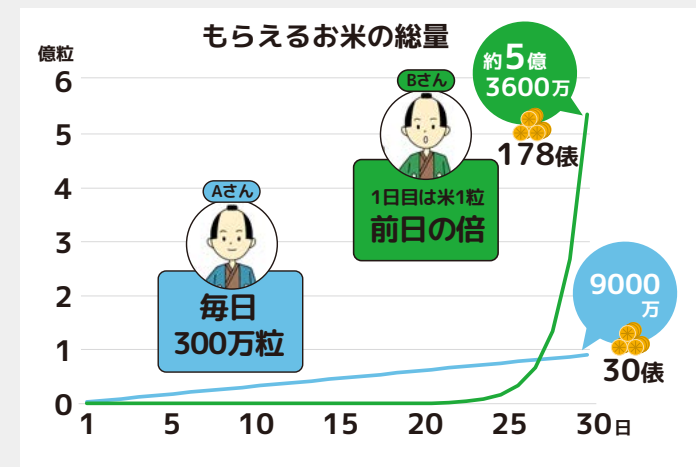


! 「単利」と「複利」

Aさんが毎日もらう300万粒のお米は「単利」的に増えていきます。Aさんの場合、元の値に影響されずに毎日同じ量のお米が増えていくので、30日後は9000万粒になります。

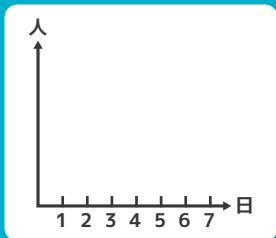
Bさんが毎日もらうお米は「複利」的に増えていきます。Bさんの場合、毎日もらうお米の量が前日の2倍になるので、最終的には5億3600万粒になります。複利の場合、元の値が次の値に影響して増えていくので、時間が経つにつれてもらえる量が急激に大きくなっていきます。

単利に比べて複利では、期間が長くなれば差が大きくなることに注意が必要です。



2 次のカードを、単利的なものと同複利的なものに分けてみましょう。

1 人の噂の広まり方



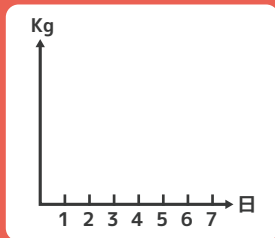
2 SNSでの情報の広がり方



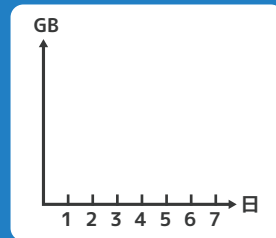
3 ウィルスの拡散



4 雪だるまの重さ
1週間大きくし続ける



5 1日1時間
動画を見た場合の
データ量



単利的に増えていく

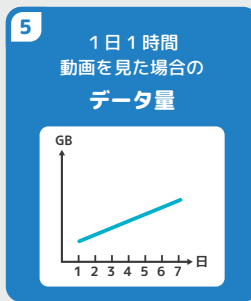
A

B 複利的に増えていく

正解

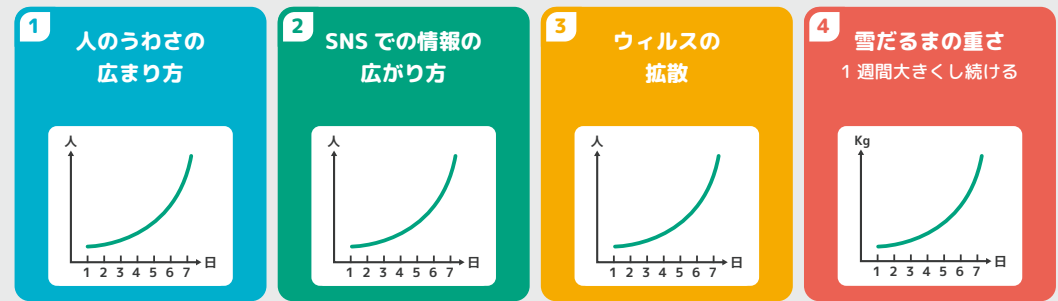
単利的に増えていく

A



B

複利的に増えていく



! 複利的思考

身近なものにも「複利的」なものがたくさんあります。例えば、人のうわさやSNSでの情報の広まり方は、1人が2人に、2人が4人に、4人が16人と期間が長くなればそれだけ多くの人に伝わります。

こうした複利的な考え方は、お金を銀行に預ける場合やお金を借る場合にも関係します。銀行にお金を預けると「利子」がつきます。仮に年利6%（複利）で100万円を預けた場合、1年目は100万円、2年目は106万円、3年目は106万円の6%の利子がつくので112.36万円になります。もし30年あずけると、総額は542万円になります。借る場合も同様です。100万円借りただけなのに、金利や期間によっては返済額がふくらむこともあります。